



アプリトップ画面

アプリダウンロード用
QRコード



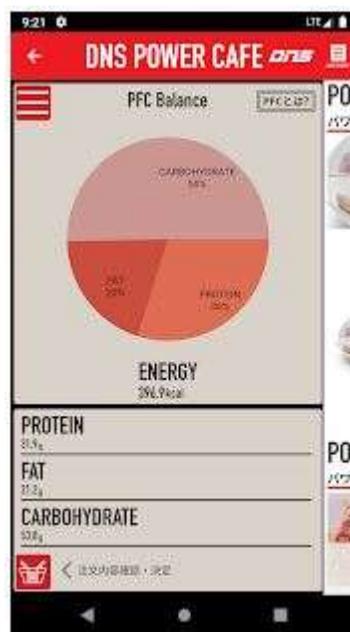
■メニューオーダーアプリとは。そしてその狙いとは

アプリを使い事前に細かく注文。パスタに入れるブロッコリーの量なども決められ、カロリーも表示されます。受け取る時間指定もでき、食堂で並ばずに出来立てを食べられることができます。支払いはキャッシュレス決済が可能。**昼の混雑緩和や学生の健康管理が目的。またキャッシュレス化が遅れている日本で、変化する社会に対応できる人材を育成するための試み**もあります。

筋肉を増強させたい運動部員が好むプロテイン（たんぱく質）を練り込んだラーメンなどもあり、特に体育会系の学生の、**大学に来る意欲向上のねらい**もあります。



ごはん、主菜、プロテインなどの種類や量を50g単位で調整したカスタム注文ができます。



注文する予定のメニューのカロリー測定。過去のオーダーした履歴を閲覧することもできます。



キャッシュレス決済



料理の受け取り時間を指定することができます。

学校業界向け「近畿大学 学生食堂 メニューオーダーアプリ」 アプリで食堂メニューのカスタマイズ注文、カロリー管理、キャッシュレス決済

当該案件を受注した印刷会社様のメリット

1. 近畿大学様に出入りのある会社に対してアプリ提案を行なっていたことが当案件提案のきっかけとなり、同大学が望むような柔軟なシステム開発ができる競合他社がなく受注に至る。アプリを無事リリースし認知されたことにより同大学に対し他の印刷物の提案含め直接やりとりが可能になった。
2. 課題解決の提案ができ、デジタル部門にも強い印刷会社として認知される。
3. アプリの評価が高く信頼を得たことにより、その他アプリの相談がまい込む。
4. 同大学に関する新規印刷物を受注。
5. アプリによる売上は初回開発費だけでなく、保守費用や追加機能開発費用が見込める。
6. 当該実績をもとに他企業、他業界への横展開が可能に。
7. アプリ開発に多数の会社(※)が関与したことにより、それぞれ会社の開発実績事例として紹介され多方面での販路拡大が狙える。

※同大学・食堂運営会社・キャッシュレス決済会社・サイネージハードウェア会社・食堂インテリアデザイン会社・同食堂内他店舗など



食堂のイメージ図

当該食堂は、アンダーアーマーの日本総代理店である(株)ドームとのコラボレーションにより実現。
朝日放送・カンテレ・毎日放送のテレニュース、毎日新聞・地元の東大阪経済新聞・yahooニュース・ICT教育ニュースなど様々なメディアで取上げられ、近畿大学のブランディングに大きく貢献。

ウイズの支援

「セキュリティ面」が重要なキャッシュレス決済、アプリ利用者の「使いやすさ」「視覚的な面白さ」が求められるアプリの開発。ARに限らず先進性を求められるアプリ・業務改善につながるアプリ開発。など、AR機能の強化と同時に、ARでは無くとも「販売促進」という観点から、クライアントのニーズにあわせたアプリ開発が可能です。

学校業界向け「武庫川女子大学 寮食予約アプリ」

再配布・転写・転載は
ご遠慮ください

食堂運営会社の運営業務の効率化／学生の食堂利用時の利便性向上



寮食予約アプリ

武庫川女子大学の入寮者限定で利用できる、寮食を事前に注文できるアプリ。アプリの使い方は、寮（食堂名）を選択→朝食・夕食を選択→メニューを選択→注文確定。**食事の用意が出来たらプッシュ通知が届きます**。決済は入寮者毎に付与されたアプリ内のポイントを使います。このポイントは、施設利用料として保護者から事前に支払われています。



アプリトップ画面

アプリ導入のメリット

アプリ導入前	アプリ導入後
運用	
<ul style="list-style-type: none"> 各学生の朝食・夕食の可否を台帳で管理 学生は翌日以降の食事の可否を食堂窓口で都度連絡して予約 	<ul style="list-style-type: none"> 食堂運営会社は管理画面で予約状況を確認 学生はアプリで朝食・夕食を予約
食堂運営会社の課題	食堂運営会社の導入メリット
<ul style="list-style-type: none"> 台帳記帳するスタッフが常時必要 紙での管理のため記載ミスが起こる 合計配膳数が計算しにくい 学生の残ポイントの管理が大変 寮内の食堂運営会社毎にメニューや運営ルール(A寮は前日まで予約可、B寮は前々日まで予約可など)が異なり管理が煩雑 	<ul style="list-style-type: none"> 台帳への記帳スタッフが不要 食事毎の配膳数はシステムが自動で算出してくれるため、計算が不要 予約可能日やメニューはアプリ上で自動で切り替えるため、間違いが起こりにくい 学生毎残ポイントは管理画面で容易に確認可能
学生の課題	学生の導入メリット
<ul style="list-style-type: none"> 都度食堂に行って予約する必要がある いつの食事の予約したかが後でわからなくなる 	<ul style="list-style-type: none"> 学生は手元のアプリで予約が可能となり、料理メニューの内容や予約履歴も確認可能に

当該アプリを応用し、様々な企業様へご提案が可能！

施設運営会社様 / 予約可能な商品を取り扱う企業様 / 対面業務が多い企業様 等々

学校業界向け「武庫川女子大学 寮食予約アプリ」 食堂運営会社の運営業務の効率化／学生の食堂利用時の利便性向上

再配布・転写・転載は
ご遠慮ください

印刷会社が当該アプリを受注した経緯

実績の横展開

印刷会社が当該アプリを受注した1つの要因として、同類のアプリ開発・運用実績があることにより、クライアントからの信頼につながったことです。1つ実績があることで、同業他社へ横展開が容易になり、その結果新たに受注したアプリがこの「武庫川女子大学 寮食予約アプリ」になります。

クライアントの要望にあわせてアプリのカスタマイズ

同印刷会社は武庫川女子大学との取引は長く、同大学の特徴を把握しています。近畿大学アプリをそのまま提案するのではなく、武庫川女子大学の特徴をふまえた提案が受注の要因になります。**CARMは基本機能をベースに、クライアントの要望にあわせてカスタマイズが可能です。**

アプリを受注された担当
営業マンから、ウイズの
営業支援に対する生の声

他社サービスでは汎用的なアプリを利用できるサービスが多かったのですが、**CARMでは提案する企画やクライアントからの要望に合わせて拡張性の高いオリジナルのアプリが制作出来る**ことが、一番の魅力です。

またクライアントに質問をされたらある程度の事は回答できないと不安に思われてしまいますので、アプリに関する知識がある程度必要ですが、印刷会社の営業マンが技術面や実現可否の判断を行う事はなかなか難しいです。ですから特にウイズの営業支援での打合せ時の同行やクライアントや弊社から「もっとこういうことをしたい」などの問合せをする時に、より**機能性や発展性がある回答をいただけるのは大変ありがたく、営業マンが提案型営業を行う際の糧**になっています。